

参考資料

人形峠周辺環境の監視測定結果（令和 6 年度） －岡山県内－

日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター

人形峠環境技術センターでは、良好な自然環境の確保等を目的として岡山県・鳥取県と締結した環境保全協定に従って、センターやウラン鉱山跡の捨石たい積場周辺の環境監視測定を実施している。また、回収ウラン転換実用化試験（平成 6 年～平成 11 年）に伴ってセンター周辺でのプルトニウムについての環境測定も実施している。

これらの監視測定結果は、各々の県に定期的に報告するとともに、専門家で構成される岡山県環境放射線等測定技術委員会（岡山県）や鳥取県放射能調査専門家会議（鳥取県）において審議・評価を受けている。

本資料は岡山県に報告し、岡山県環境放射線等測定技術委員会において評価を受けた令和 6 年度の環境監視測定結果についてまとめたものである。

目 次

1. まえがき	-----	1
2. 監視測定結果	-----	1
2.1 人形峠周辺の環境放射線等監視測定	-----	1
2.2 中津河捨石たい積場等に係る環境放射線等監視測定	-----	28
付録 協定における管理目標値	-----	40

1. まえがき

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター（以下「センター」という。）では、良好な自然環境の確保等を目的として昭和 54 年度から岡山県と締結した「環境保全協定」に従って、センター周辺環境の放射線等の監視測定を実施している。また、ウラン鉱山跡の捨石たい積場周辺についても前記の協定に追加して捨石たい積場周辺環境の放射線等の監視測定を実施している。

さらに、平成 6 年 8 月から製錬転換施設において回収ウラン転換実用化試験の開始に伴ってセンター周辺及びセンターから離れた対照地域におけるプルトニウム測定も実施してきた。回収ウラン転換実用化試験は平成 11 年 7 月を以て終了したが、その後もセンター周辺での環境中プルトニウム測定を実施している。

令和 6 年度も前年度に引き続き、それぞれの監視計画に沿って放射線、放射能、ふっ素等の測定を実施した。

なお、各監視測定の計画については、毎年岡山県環境放射線等測定技術委員会において審議され、かつ岡山県との協議によって決定されている。

測定結果は岡山県に定期的（四半期毎）に報告し、令和 7 年 2 月及び令和 7 年 7 月に開催された岡山県環境放射線等測定技術委員会において審議され、異常値は認められないことが確認された。

2. 監視測定結果

2.1 人形峠周辺の環境放射線等監視測定

2.1.1 監視測定

(1) 測定計画

センターが実施する環境放射線等の測定は、センター内を含む人形峠周辺におけるサンプリング測定で計画される。

監視測定は、空間 γ 線線量率の測定をはじめ、大気、陸水、土壌、植物等の試料を定期的に年 1～4 回採取して放射能、ふっ素の分析を行っている。また、主要施設からの排気中及びセンターからの排水中の放射能等についても測定している。

令和 6 年度の測定計画に係る測定対象、項目、地点を表 2-1 に、試料の測定方法を表 2-2 に示す。また、試料採取地点を図 2-1 に示す。

表 2-1 測定対象・項目・地点（人形峠周辺）

測定対象		測定項目	測定 地点数	測定 回数	年間 検体数	測定月	測定地点 (アンダーラインはセンター内)
空間線量		空間 γ 線線量率 (γ 線積算線量)	8	4	32	6, 9 12, 3	放射性廃棄物焼却施設・池河・夜次・ 人形峠西部・赤和瀬・天王・中津河・ 本村
大気浮遊じん		U-238 Ra-226 全 α	13	2	26	4, 10	ウラン濃縮原型プラント・2号掘堤・ 製錬転換施設・濃縮工学施設・ 開発試験棟・放射性廃棄物焼却施設・ 池河・夜次・人形峠西部・ 赤和瀬・天王・中津河・本村
陸 水	河川水	U-238 Ra-226 全 β ふっ素	21	2	42	5, 10	池河川（上流・中流・下流）・ 十二川（上流・中流）・赤和瀬・ 赤和瀬川中流・赤和瀬川合流下・ 天王・中津河・中津河川下流・恩原・ 石越・本村・下斎原・奥津・鏡野・ 中須賀・津山・久木・西大寺
	飲料水		4	2	8	4, 10	赤和瀬・天王・中津河・本村
	構内沢水		1	2	2	5, 10	構内沢水（旧診療所裏）
	放流水	U-238 Ra-226 ふっ素	1	4	4	4, 7 10, 1	放流水槽出口（放流口）
土 壌	河底土	U-238 Ra-226 全 β ふっ素	3	2	6	5, 10	池河川中流・天王・本村
	水田土		3	2	6	5, 10	赤和瀬・天王・中津河
	未耕土		6	2	12	5, 10	池河・夜次・池河川中流・ 人形峠西部・赤和瀬・天王
生 物 質	樹葉		6	2	12	5, 10	池河・夜次・人形峠西部・ 赤和瀬・天王・本村
施設排気		U-238 U-234 U-235 Ra-226 全 α ふっ素	4施設 (7排気口)	4 (12:全 α)	28 (84:全 α)	7, 10 1, 4 (毎月:全 α)	濃縮工学施設（OP-1・OP-2）・ ウラン濃縮原型プラント (主棟・付属棟・DOP-2)・ 製錬転換施設・放射性廃棄物焼却施設
施設排水			3	4	12	7, 10 1, 4	濃縮工学施設・ウラン濃縮原型プラント・ 製錬転換施設
計			73 (76)	—	190 (274)	—	—

表 2-2 (1) 測定方法 (放射線・能)

測定対象		測定項目	試料採取方法	測定方法	測定器
放射線・放射能	空間線量	空間γ線線量率	文部科学省放射能測定シリーズ「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線測定法」(H14)による	同左	RPLD素子 AGCテクノラース: SC-1 読取装置 AGCテクノラース: FGD-201
	大気浮遊じん	U-238 Ra-226 全α	文部科学省放射能測定シリーズ「環境試料採取法」(S58)による	U-238 イオン交換+α線スベクトロメトリ法 Ra-226 灰化、酸浸出、イオン交換、真空封入、電離箱-電位計による測定 全α 集塵ろ紙の全α線計測法	U-238 セイコ-EG&G製α線スベクトロメータ Ra-226 大倉電気製振動容量電位計電離箱 全α CANBERRA製低バックグラウンド放射能自動測定装置
	河川水 構内沢水	U-238 Ra-226 全β	同上	U-238 硝酸浸出、TBP-トリプル抽出-α線スベクトロメトリ法 Ra-226 BaSO ₄ 捕集、EDTA-4Na溶解、液体シンチレーションカウンタ法 全β 蒸発乾固、全β線計数測定	U-238 セイコ-EG&G製α線スベクトロメータ Ra-226 日立製作所製液体シンチレーションカウンタ 全β 日立製作所製ガンマ型放射能自動測定装置
	飲料水 放流水	U-238 Ra-226 全β	同上	U-238 イオン交換+α線スベクトロメトリ法 Ra-226 炭酸カルシウム共沈、電離箱-電位計による測定 全β 蒸発乾固、全β線計数測定	U-238 セイコ-EG&G製α線スベクトロメータ Ra-226 大倉電気製振動容量電位計電離箱 全β 日立製作所製ガンマ型放射能自動測定装置
	土 壌	U-238 Ra-226 全β	同上	U-238 硝酸浸出、TBP-トリプル抽出-α線スベクトロメトリ法 Ra-226 硝酸浸出、BaSO ₄ 捕集、EDTA-4Na溶解、液体シンチレーションカウンタ法 全β 乾燥、計量、全β線計数測定	U-238 セイコ-EG&G製α線スベクトロメータ Ra-226 日立製作所製液体シンチレーションカウンタ 全β 日立製作所製ガンマ型放射能自動測定装置
	生物質	U-238 Ra-226 全β	同上	U-238 硝酸浸出、TBP-トリプル抽出-α線スベクトロメトリ法 Ra-226 硝酸浸出、BaSO ₄ 捕集、EDTA-4Na溶解、液体シンチレーションカウンタ法 全β 乾燥、計量、全β線計数測定	U-238 セイコ-EG&G製α線スベクトロメータ Ra-226 日立製作所製液体シンチレーションカウンタ 全β 日立製作所製ガンマ型放射能自動測定装置
	施設排気	U-238 U-234 U-235 Ra-226 全α	排気モリ用ろ紙を採取	U-238・234・235 イオン交換+α線スベクトロメトリ法 Ra-226 大気浮遊じんと同様 全α 大気浮遊じんと同様	U-238・234・235 セイコ-EG&G製α線スベクトロメータ Ra-226 大倉電気製振動容量電位計電離箱 全α ・日立製作所製ガンマ型放射能自動測定装置 ・日立製作所製α・β低バックグラウンド多サンプル自動測定装置
	施設排水	U-238 U-234 U-235 Ra-226 全α	施設排水管理設備から採取	U-238・234・235 イオン交換+α線スベクトロメトリ法 Ra-226 飲用水と同様 全α 蒸発凝固、全α線計数測定	U-238・234・235 セイコ-EG&G製α線スベクトロメータ Ra-226 大倉電気製振動容量電位計電離箱 全α 日立製作所製ガンマ型放射能自動測定装置

表 2-2 (2) 測定方法 (ふっ素)

測定対象		測定項目	試料採取方法	測定方法	測定器
ふっ素	河川水 飲料水 放流水	ふっ素	文部科学省放射能測定シリーズ 「環境試料採取法」 (S58) と同様	イオン電極法 (JIS K0102)	オリオン製イオンメータ
	土 壌		同上	イオン電極法 蒸留器にて蒸留，留出液を イオン電極法により測定	オリオン製イオンメータ
	生物質		同上	イオン電極法 灰化，アルカリ融解後，水蒸気 蒸留し，イオン電極法により測定	オリオン製イオンメータ
	施設排気		排気口から排気を採取	イオン電極法 連続監視HFモニタにより 排気口でモニタ	京都電子製排気用HFモニタ
	施設排水		各施設排水設備から採水	イオン電極法 (JIS K0102)	オリオン製イオンメータ

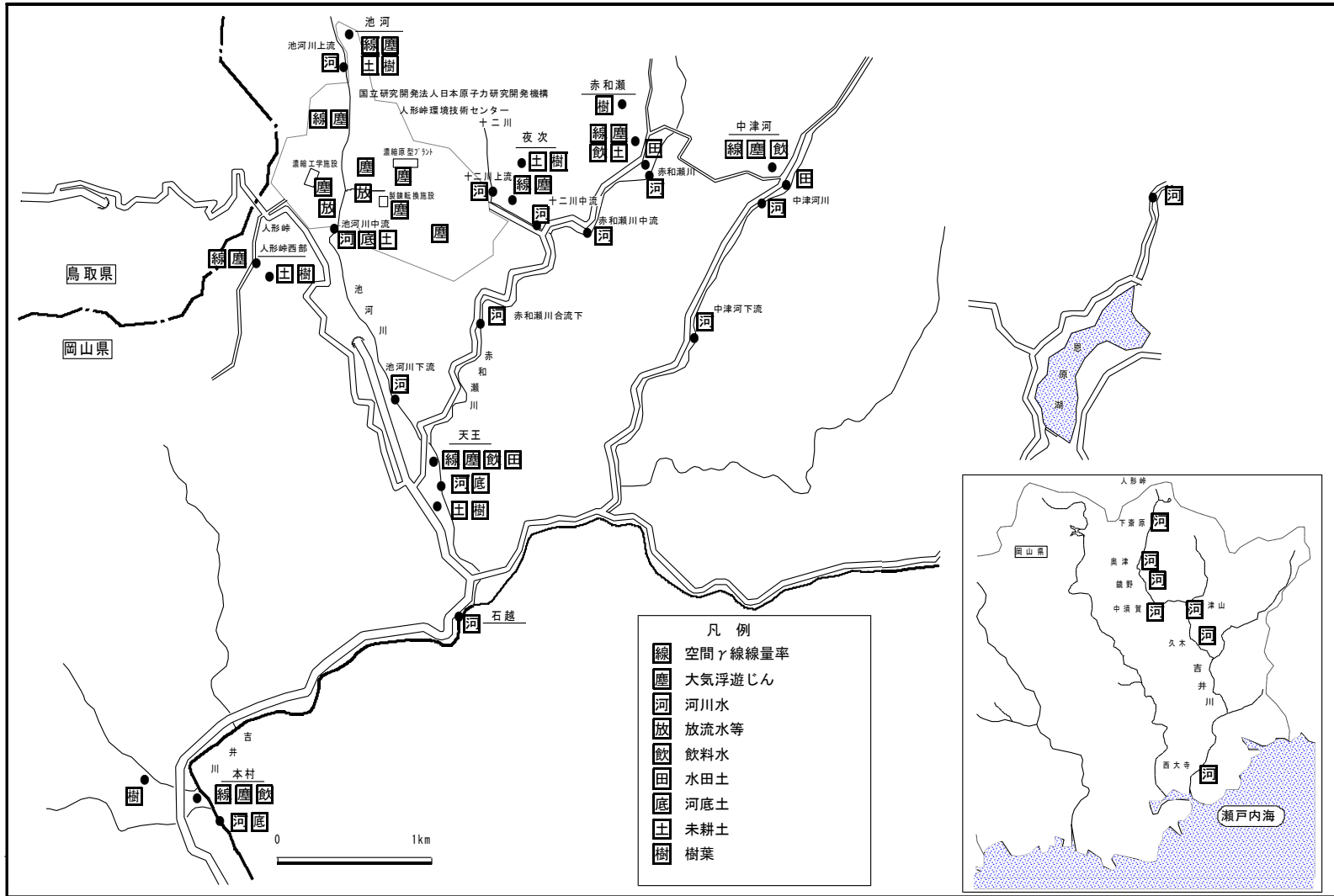


図 2-1 人形峠周辺に係る環境放射線等監視測定地点図

(2) 測定結果

測定は全て計画のとおりを実施した。測定結果は、次のとおりである。

1) 放射能

人形峠周辺においては、管理目標値が設定されている空間 γ 線線量率及び大気浮遊じん（ダスト）、河川水、河底土、水田土のU-238、Ra-226濃度は、いずれも管理目標値以下であった。

この他、管理目標値非設定項目の大気浮遊じん（ダスト）の全 α 、河川水の全 β 及び飲料水の全 β 、U-238、Ra-226濃度は、検出下限値未満であった。

同非設定項目の全 β （河底土、土壌（水田土・未耕土）、生物質（樹葉））、U-238、Ra-226（生物質（樹葉））については、従来とほぼ同レベルであった。

施設排気、排水は、U-238、Ra-226共に法令値はもとより設定された管理目標値を十分に下回った。また、センターからの排水（放流水）も、河川水に係る管理目標値と比較して十分低い値であった。

2) ふっ素

センター内・周辺では、管理目標値が設定されている河川水ではいずれの採取点においても管理目標値以下であった。管理目標値非設定項目の飲料水、河底土、土壌、生物質は、従来とほぼ同レベルであった。

施設排気、排水は、管理目標値を十分に下回る値であった。施設からの排水及びセンターからの排水（放流水）においても、河川水の管理目標値と比較しても十分に低い値であった。

(3) 詳細データ

人形峠周辺環境において監視測定した詳細データを以下に示す。なお、データの表記の方法は次のとおりである。

- 1) 測定結果に誤差が表記されている場合、その値は計数誤差（ 1σ ）である。
- 2) 「ND」は、測定値が計数誤差の3倍（ 3σ ）以下であったこと、すなわち不検出を示す。NDの下（ ）内の数字は、実際に測定された数値を示す。
- 3) 「分析目標レベル」とは、放射能測定において計数値が計数誤差の3倍（ 3σ ）と等しくなるようなおおよそのレベルを示し、通常の測定において検出可能なレベルである。
なお、分析目標レベル未満の値で有意に検出された場合は、そのまま有意値として記載している。
- 4) 「平均値」とは、当年度内の測定値を平均したものであるが、データの中にNDがあった場合、ND＝分析目標レベルの値として計算し、計算結果の左に不等号「<」を付記した。

令和6年度 人形峠周辺の環境放射線等監視測定結果

1. 空間γ線線量率（RPLD）

測定地点	第1四半期		第2四半期		第3四半期	
	測定期間	測定値	測定期間	測定値	測定期間	測定値
放射性廃棄物焼却施設	R6. 3. 4 ～ R6. 6. 12	0.076	R6. 6. 12 ～ R6. 9. 11	0.077	R6. 9. 11 ～ R6. 12. 11	0.075
池河	R6. 3. 5 ～ R6. 6. 12	0.079	R6. 6. 12 ～ R6. 9. 11	0.083	R6. 9. 11 ～ R6. 12. 10	0.079
夜次	R6. 3. 5 ～ R6. 6. 12	0.067	R6. 6. 12 ～ R6. 9. 9	0.073	R6. 9. 9 ～ R6. 12. 11	0.068
人形峠西部	R6. 3. 5 ～ R6. 6. 12	0.066	R6. 6. 12 ～ R6. 9. 11	0.072	R6. 9. 11 ～ R6. 12. 9	0.069
赤和瀬	R6. 3. 7 ～ R6. 6. 12	0.072	R6. 6. 12 ～ R6. 9. 9	0.078	R6. 9. 9 ～ R6. 12. 9	0.076
天王	R6. 3. 5 ～ R6. 6. 12	0.077	R6. 6. 12 ～ R6. 9. 9	0.083	R6. 9. 9 ～ R6. 12. 9	0.081
中津河	R6. 3. 7 ～ R6. 6. 12	0.074	R6. 6. 12 ～ R6. 9. 9	0.078	R6. 9. 9 ～ R6. 12. 9	0.075
本村	R6. 3. 5 ～ R6. 6. 12	0.071	R6. 6. 12 ～ R6. 9. 10	0.072	R6. 9. 10 ～ R6. 12. 9	0.070

空間γ線線量率の管理目標値^{注1)} : 0.087 $\mu\text{Gy/h}$

平常の変動範囲^{注2)} (平成26年度～令和5年度まで)

測定地点	第1四半期		第2四半期		第3四半期	
	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値
放射性廃棄物焼却施設	0.099	0.074	0.091	0.075	0.094	0.074
池河	0.096	0.073	0.086	0.083	0.094	0.082
夜次	0.090	0.067	0.088	0.072	0.093	0.070
人形峠西部	0.078	0.062	0.088	0.072	0.082	0.071
赤和瀬	0.096	0.073	0.095	0.078	0.097	0.078
天王	0.102	0.079	0.096	0.079	0.097	0.080
中津河	0.086	0.072	0.085	0.077	0.086	0.077
本村	0.088	0.070	0.085	0.073	0.090	0.071

注1) 管理目標値は、事業活動に起因する放射線（能）等に適用される。

測定結果は事業活動に起因しない環境中の自然放射線（能）等も含んだものである。（以下同様。）

注2) 空間γ線線量率の測定結果の評価については、平成25年度まで用いていた「バックグラウンド値（昭和54年から昭和63年までの測定結果）」をやめ、平成26年度からは直近10年間の測定結果で示す「平常の変動範囲」を毎年度設定し、これを参考に行うこととした。（平成25年度第2回岡山県環境放射線等測定委員会決定）

注3) 過去5年間は、令和元年度～令和5年度まで、以下同様。

第 4 四半期		令和 6 年度	過去 5 年間の 測定範囲 ^{注3)} 最大値～最小値
測定期間	測定値	平均値	
R6. 12. 11 ～ R7. 3. 12	0. 056	0. 071	0. 093～0. 062
R6. 12. 10 ～ R7. 3. 12	0. 055	0. 074	0. 094～0. 056
R6. 12. 11 ～ R7. 3. 10	0. 041	0. 062	0. 093～0. 056
R6. 12. 9 ～ R7. 3. 10	0. 050	0. 064	0. 088～0. 053
R6. 12. 9 ～ R7. 3. 10	0. 043	0. 067	0. 095～0. 057
R6. 12. 9 ～ R7. 3. 10	0. 057	0. 075	0. 097～0. 059
R6. 12. 9 ～ R7. 3. 10	0. 052	0. 070	0. 086～0. 058
R6. 12. 9 ～ R7. 3. 10	0. 063	0. 069	0. 090～0. 064

第 4 四 半 期	
最大値	最小値
0. 085	0. 060
0. 082	0. 053
0. 081	0. 051
0. 069	0. 053
0. 091	0. 047
0. 090	0. 057
0. 080	0. 055
0. 085	0. 059

2. 大気浮遊じん（ダスト）

採 取 地 点	第 1 四 半 期				第 2 四半期	採取日
	採取日	分 析 値				
		U-238	Ra-226	全 α		
ウラン濃縮原型施設	R6.4.23	ND (0.0004 ± 0.0004)	ND (0.170 ± 0.065)	ND (-0.037 ± 0.093)		R6.10.22
2号堰堤	R6.4.2	ND (0.0009 ± 0.0007)	ND (0.018 ± 0.056)	ND (-0.096 ± 0.090)		R6.10.25
製錬転換施設	R6.4.22	ND (0.0004 ± 0.0004)	ND (0.011 ± 0.057)	ND (-0.038 ± 0.093)		R6.10.22
濃縮工学施設	R6.4.25	ND (0.0005 ± 0.0005)	ND (0.036 ± 0.057)	ND (0.190 ± 0.110)		R6.10.25
開発試験棟	R6.4.25	ND (0.0002 ± 0.0004)	ND (0.180 ± 0.064)	ND (-0.009 ± 0.096)		R6.10.1
放射性廃棄物焼却施設	R6.4.2	ND (0.0008 ± 0.0005)	ND (0.045 ± 0.057)	ND (-0.009 ± 0.096)		R6.10.1
池河	R6.4.22	ND (0.0004 ± 0.0004)	ND (0.089 ± 0.061)	ND (-0.037 ± 0.093)		R6.10.21
夜次	R6.4.19	ND (0.0004 ± 0.0004)	ND (0.013 ± 0.055)	ND (-0.009 ± 0.096)		R6.10.18
人形峠西部	R6.4.12	ND (0.0007 ± 0.0005)	ND (0.045 ± 0.056)	ND (-0.009 ± 0.096)		R6.10.28
赤和瀬	R6.4.10	ND (-0.0003 ± 0.0002)	ND (0.009 ± 0.056)	ND (-0.180 ± 0.083)		R6.10.16
天王	R6.4.10	ND (0.0004 ± 0.0004)	ND (0.015 ± 0.058)	ND (-0.096 ± 0.090)		R6.10.16
中津河	R6.4.5	ND (0.0004 ± 0.0004)	ND (0.009 ± 0.055)	ND (-0.096 ± 0.090)		R6.10.21
本村	R6.4.5	ND (0.0007 ± 0.0005)	ND (-0.014 ± 0.053)	ND (-0.150 ± 0.086)		R6.10.28

大気浮遊じんの管理目標値

U-238	Ra-226	全 α
1.4	7.4	なし

*誤差表記は、計数誤差(1 σ)である。NDは、測定値が計数誤差の3倍(3 σ)以下であったことを示す(次項以下同様)。

単位 U-238: $\times 10^{-9}$ Bq/cm³ Ra-226: $\times 10^{-10}$ Bq/cm³ 全 α : $\times 10^{-9}$ Bq/cm³

第 3 四 半 期			第4四半期	令和6年度			過去5年間の測定範囲 最大値/最小値		
分 析 値				平均値					
U-238	Ra-226	全 α		U-238	Ra-226	全 α	U-238	Ra-226	全 α
ND (0.0008 $\pm$ 0.0007)	ND (-0.012 $\pm$ 0.054)	ND (0.009 $\pm$ 0.096)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (-0.0001 $\pm$ 0.0001)	ND (-0.001 $\pm$ 0.057)	ND (0.009 $\pm$ 0.096)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (-0.0001 $\pm$ 0.0001)	ND (0.110 $\pm$ 0.060)	ND (-0.110 $\pm$ 0.090)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (0.0004 $\pm$ 0.0004)	ND (0.012 $\pm$ 0.056)	ND (-0.110 $\pm$ 0.090)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (-0.0001 $\pm$ 0.0001)	ND (0.012 $\pm$ 0.056)	ND (0.040 $\pm$ 0.100)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (0.0020 $\pm$ 0.0010)	ND (0.017 $\pm$ 0.056)	ND (0.160 $\pm$ 0.110)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (0.0000 $\pm$ 0.0005)	ND (0.012 $\pm$ 0.056)	ND (-0.140 $\pm$ 0.086)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (-0.0001 $\pm$ 0.0001)	ND (0.030 $\pm$ 0.052)	ND (-0.052 $\pm$ 0.093)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (-0.0001 $\pm$ 0.0001)	ND (-0.006 $\pm$ 0.055)	ND (0.039 $\pm$ 0.099)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (0.0013 $\pm$ 0.0008)	ND (-0.053 $\pm$ 0.051)	ND (-0.052 $\pm$ 0.093)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (0.0008 $\pm$ 0.0005)	ND (0.076 $\pm$ 0.060)	ND (-0.052 $\pm$ 0.093)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (-0.0001 $\pm$ 0.0001)	ND (-0.020 $\pm$ 0.055)	ND (0.009 $\pm$ 0.097)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50
ND (-0.0001 $\pm$ 0.0001)	ND (-0.003 $\pm$ 0.055)	ND (-0.110 $\pm$ 0.089)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.005	$\frac{—}{—}$ < 0.50	$\frac{—}{—}$ < 0.50

分析目標レベル

U-238	Ra-226	全 α
0.005	0.50	0.50

3. 陸水（河川水、飲料水）

試料名	採取地点	第 1 四 半 期					第 2 四 半 期	採取日
		採取日	分 析 値					
			U-238	Ra-226	全β	ふっ素		
構内 沢水	旧診療所裏沢水	R6.5.10	0.0014 ± 0.0003	ND (0.22 ± 0.08)	ND (0.04 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.8
河 川 水	池河川上流	R6.5.10	ND (0.0001 ± 0.0001)	ND (0.07 ± 0.08)	ND (0.06 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.8
	池河川中流	R6.5.10	0.0033 ± 0.0005	0.25 ± 0.08	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.8
	池河川下流	R6.5.10	0.0008 ± 0.0003	ND (0.09 ± 0.08)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.8
	十二川上流	R6.5.13	ND (0.0003 ± 0.0001)	ND (0.13 ± 0.08)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.11
	十二川中流	R6.5.13	0.0018 ± 0.0004	ND (0.13 ± 0.08)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.11
	赤和瀬	R6.5.16	ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.07 ± 0.08)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.11
	赤和瀬川中流	R6.5.16	ND (0.0004 ± 0.0002)	ND (0.05 ± 0.08)	ND (0.04 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.11
	赤和瀬川合流下	R6.5.16	ND (0.0007 ± 0.0003)	ND (0.04 ± 0.08)	ND (0.06 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.11
	天王	R6.5.16	ND (0.0005 ± 0.0002)	ND (0.09 ± 0.08)	ND (0.04 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.11
	中津河	R6.5.13	ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.07 ± 0.08)	ND (0.03 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.17
	中津河川下流	R6.5.13	ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.11 ± 0.08)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.17
	恩原	R6.5.13	ND (0.0000 ± 0.0000)	ND (0.03 ± 0.08)	ND (0.04 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.2
	石越	R6.5.14	ND (0.0005 ± 0.0002)	ND (0.07 ± 0.07)	ND (0.01 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.15
	本村	R6.5.16	ND (0.0003 ± 0.0002)	ND (0.01 ± 0.08)	ND (0.03 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.2
	下斎原	R6.5.14	0.0008 ± 0.0003	ND (0.15 ± 0.08)	ND (0.04 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.15
	奥津	R6.5.14	ND (0.0005 ± 0.0002)	ND (0.01 ± 0.07)	ND (0.01 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.15
	鏡野	R6.5.14	ND (0.0005 ± 0.0002)	ND (0.03 ± 0.08)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.15
	中須賀	R6.5.14	ND (0.0007 ± 0.0003)	ND (0.09 ± 0.07)	ND (0.05 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.15
	津山	R6.5.14	0.0009 ± 0.0003	ND (0.08 ± 0.08)	ND (0.04 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.15
	久木	R6.5.14	ND (0.0004 ± 0.0002)	ND (0.08 ± 0.07)	ND (0.04 ± 0.05)	0.06		R6.10.15
	西大寺	R6.5.15	ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.14 ± 0.08)	ND (0.04 ± 0.05)	0.06		R6.10.15
飲料 水 注1	赤和瀬	R6.4.2	ND (-0.0001 ± 0.0001)	ND (0.10 ± 0.05)	ND (-0.02 ± 0.04)	< 0.05		R6.10.21
	天王	R6.4.2	ND (-0.0002 ± 0.0002)	ND (0.08 ± 0.05)	ND (0.04 ± 0.05)	< 0.05		R6.10.21
	中津河	R6.4.2	ND (0.0005 ± 0.0005)	ND (0.05 ± 0.04)	ND (0.06 ± 0.06)	< 0.05		R6.10.21
	本村	R6.4.2	ND (0.0006 ± 0.0006)	ND (0.06 ± 0.05)	ND (0.06 ± 0.06)	< 0.05		R6.10.21

注1) 飲料水は町営水道であり、水源は河川水。

河川水の管理目標値

U-238	Ra-226	全β	ふっ素
1.1	3.7	なし	0.5

* 構内沢水、飲料水の管理目標値：なし

単位 U-238: $\times 10^{-3}$ Bq/cm³ Ra-226: $\times 10^{-5}$ Bq/cm³ 全 β : $\times 10^{-2}$ Bq/cm³ ふっ素: mg/L

第 3 四 半 期				第4 四 半 期	令和6年度				過去5年間の測定範囲 最大値/最小値			
分 析 値					平 均 値							
U-238	Ra-226	全β	ふっ素		U-238	Ra-226	全β	ふっ素	U-238	Ra-226	全β	ふっ素
0.0013 ± 0.0004	0.25 ± 0.08	ND (0.04 ± 0.04)	< 0.05	0.0014	< 0.38	< 1.0	< 0.05	$\frac{0.001}{0.001}$	$\frac{0.33}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0003 ± 0.0002)	ND (0.11 ± 0.07)	ND (0.00 ± 0.03)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
0.0054 ± 0.0008	0.24 ± 0.07	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05	0.0044	0.25	< 1.0	< 0.05	$\frac{0.021}{0.005}$	$\frac{1.18}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0002 ± 0.0002)	ND (0.06 ± 0.07)	ND (0.04 ± 0.04)	< 0.05	< 0.0029	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{0.001}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0006 ± 0.0003)	ND (0.03 ± 0.07)	ND (0.04 ± 0.04)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0006 ± 0.0003)	ND (0.00 ± 0.07)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05	< 0.0034	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{0.001}{0.005}$	$\frac{0.26}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
0.0012 ± 0.0003	(0.06 ± 0.07)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05	< 0.0031	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0004 ± 0.0002)	ND (0.07 ± 0.07)	ND (0.01 ± 0.03)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0001 ± 0.0001)	ND (0.01 ± 0.07)	ND (0.05 ± 0.04)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{0.16}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0005 ± 0.0002)	ND (0.03 ± 0.08)	ND (0.10 ± 0.05)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0000 ± 0.0000)	ND (0.06 ± 0.07)	ND (0.01 ± 0.03)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0001 ± 0.0001)	ND (0.01 ± 0.07)	ND (0.04 ± 0.04)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0002 ± 0.0002)	ND (0.10 ± 0.07)	ND (0.00 ± 0.03)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
0.0016 ± 0.0004	(0.03 ± 0.07)	ND (0.01 ± 0.03)	< 0.05	< 0.0033	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{0.001}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.06 ± 0.07)	ND (0.00 ± 0.03)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0005 ± 0.0003)	ND (0.05 ± 0.07)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05	< 0.0029	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0005 ± 0.0002)	ND (0.04 ± 0.07)	ND (0.02 ± 0.04)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (0.0005 ± 0.0002)	ND (0.10 ± 0.07)	ND (0.05 ± 0.04)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{0.001}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{0.05}{0.05}$	
ND (0.0000 ± 0.0000)	ND (0.05 ± 0.07)	ND (0.01 ± 0.03)	0.06	< 0.005	< 0.50	< 1.0	0.06	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{0.06}{0.05}$	
ND (0.0008 ± 0.0003)	ND (0.02 ± 0.07)	ND (0.02 ± 0.04)	0.09	< 0.0030	< 0.50	< 1.0	0.07	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{0.06}{0.05}$	
ND (0.0008 ± 0.0003)	ND (0.06 ± 0.08)	ND (0.04 ± 0.04)	0.07	< 0.005	< 0.50	< 1.0	0.07	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{0.07}{0.06}$	
ND (0.0006 ± 0.0003)	ND (0.03 ± 0.07)	ND (0.01 ± 0.03)	0.08	< 0.005	< 0.50	< 1.0	0.07	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{0.09}{0.07}$	
ND (0.0009 ± 0.0006)	ND (0.13 ± 0.05)	ND (0.00 ± 0.05)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (-0.0001 ± 0.0001)	ND (0.07 ± 0.04)	ND (0.13 ± 0.07)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (-0.0001 ± 0.0001)	ND (0.07 ± 0.05)	ND (0.21 ± 0.08)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	
ND (-0.0001 ± 0.0001)	ND (0.04 ± 0.04)	ND (-0.02 ± 0.05)	< 0.05	< 0.005	< 0.50	< 1.0	< 0.05	$\frac{-}{0.005}$	$\frac{-}{0.50}$	$\frac{-}{1.0}$	$\frac{-}{0.05}$	

分析目標レベル

U-238	Ra-226	全 β
0.005	0.50	1.0

4. 河底土・土壌

試料名		採取地点	第 1 四 半 期				第2 四 半 期	採取日	
			採取日	分 析 値					
				U-238	Ra-226	全β			ふっ素
河 底 土	池河川中流	R6.5.10	0.019 ± 0.002	0.022 ± 0.001	1.1 ± 0.03	73	R6.10.8		
	天王	R6.5.16	0.009 ± 0.001	0.006 ± 0.001	0.8 ± 0.03	97	R6.10.11		
	本村	R6.5.16	0.015 ± 0.001	0.010 ± 0.001	1.0 ± 0.03	109	R6.10.2		
土 壌	水 田 土	赤和瀬	R6.5.8	0.030 ± 0.002	0.024 ± 0.001	1.3 ± 0.04	238	R6.10.3	
		天王	R6.5.8	0.038 ± 0.003	0.031 ± 0.001	1.0 ± 0.03	239	R6.10.1	
		中津河	R6.5.10	0.026 ± 0.002	0.029 ± 0.001	0.9 ± 0.03	235	R6.10.3	
	未 耕 土	池河	R6.5.10	0.015 ± 0.001	0.019 ± 0.001	1.0 ± 0.03	83	R6.10.1	
		夜次	R6.5.13	0.012 ± 0.001	0.020 ± 0.001	0.9 ± 0.03	85	R6.10.1	
		池河川中流	R6.5.10	0.015 ± 0.001	0.029 ± 0.001	0.7 ± 0.03	168	R6.10.8	
		人形峠西部	R6.5.8	0.009 ± 0.001	0.013 ± 0.001	0.9 ± 0.03	219	R6.10.1	
		赤和瀬	R6.5.8	0.017 ± 0.001	0.016 ± 0.001	1.2 ± 0.03	149	R6.10.3	
		天王	R6.5.8	0.055 ± 0.004	0.061 ± 0.002	1.2 ± 0.04	189	R6.10.1	

河底土の管理目標値

U-238	Ra-226	全 β	ふっ素
1.8	1.8	なし	なし

畑土、水田土の管理目標値

U-238	Ra-226	全 β	ふっ素
1.8	0.74	なし	なし

単位 U-238:Bq/g・乾 R a -226:Bq/g・乾 全β:Bq/g・乾 ふっ素:mg/kg・乾				第4 四半 期	令和6年度				過去5年間の測定範囲 最大値/最小値			
第 3 四 半 期					平 均 値							
分 析 値												
U-238	Ra-226	全β	ふっ素		U-238	Ra-226	全β	ふっ素	U-238	Ra-226	全β	ふっ素
0.014 ± 0.001	0.018 ± 0.001	1.2 ± 0.03	64		0.017	0.020	1.2	69	<u>0.043</u> 0.018	<u>0.049</u> 0.020	<u>1.2</u> 1.0	<u>92</u> 57
0.018 ± 0.001	0.016 ± 0.001	0.9 ± 0.03	82		0.014	0.011	0.9	90	<u>0.017</u> 0.006	<u>0.016</u> 0.006	<u>1.1</u> 1.0	<u>138</u> 48
0.017 ± 0.001	0.016 ± 0.001	1.1 ± 0.03	135		0.016	0.013	1.1	122	<u>0.023</u> 0.012	<u>0.015</u> 0.007	<u>1.1</u> 1.0	<u>152</u> 73
0.030 ± 0.002	0.024 ± 0.001	1.3 ± 0.04	253		0.030	0.024	1.3	246	<u>0.031</u> 0.022	<u>0.025</u> 0.018	<u>1.3</u> 1.2	<u>283</u> 221
0.046 ± 0.003	0.035 ± 0.001	1.0 ± 0.03	253		0.042	0.033	1.0	246	<u>0.046</u> 0.037	<u>0.034</u> 0.025	<u>1.1</u> 0.9	<u>282</u> 227
0.030 ± 0.002	0.030 ± 0.001	0.8 ± 0.03	234		0.028	0.030	0.8	235	<u>0.038</u> 0.023	<u>0.036</u> 0.026	<u>0.9</u> 0.8	<u>278</u> 211
0.014 ± 0.001	0.022 ± 0.001	1.0 ± 0.03	87		0.015	0.021	1.0	85	<u>0.014</u> 0.012	<u>0.025</u> 0.016	<u>1.1</u> 0.9	<u>86</u> 59
0.009 ± 0.001	0.015 ± 0.001	1.2 ± 0.04	80		0.011	0.018	1.1	83	<u>0.016</u> 0.008	<u>0.034</u> 0.018	<u>1.3</u> 0.7	<u>94</u> 65
0.016 ± 0.001	0.030 ± 0.001	0.8 ± 0.03	147		0.016	0.030	0.8	158	<u>0.034</u> 0.014	<u>0.045</u> 0.022	<u>1.0</u> 0.7	<u>195</u> 99
0.019 ± 0.002	0.022 ± 0.001	1.2 ± 0.04	198		0.014	0.018	1.1	209	<u>0.043</u> 0.010	<u>0.038</u> 0.014	<u>1.5</u> 1.0	<u>256</u> 214
0.015 ± 0.001	0.015 ± 0.001	1.2 ± 0.04	147		0.016	0.016	1.2	148	<u>0.024</u> 0.014	<u>0.026</u> 0.014	<u>1.3</u> 1.1	<u>181</u> 103
0.030 ± 0.002	0.047 ± 0.002	1.2 ± 0.03	184		0.043	0.054	1.2	187	<u>0.045</u> 0.030	<u>0.053</u> 0.038	<u>1.3</u> 1.0	<u>219</u> 159

分析目標レベル

U-238	Ra-226	全β
0.001	0.005	0.05

5. 生物質

試料名	採 取 地 点	第 1 四 半 期						第 2 四 半 期	採取日
			分 析 値						
		採取日	U-238	Ra-226	全 β	ふっ素			
						(乾)	(生)		
樹 葉 (スキ)	池河	R6.5.7	0.016 $\pm$ 0.002	0.43 $\pm$ 0.014	0.08 $\pm$ 0.003	2.3	1.1		R6.10.1
	夜次	R6.5.7	0.012 $\pm$ 0.001	1.80 $\pm$ 0.023	0.08 $\pm$ 0.003	1.9	1.0		R6.10.1
	人形峠西部	R6.5.7	0.033 $\pm$ 0.003	2.10 $\pm$ 0.025	0.08 $\pm$ 0.003	2.7	1.4		R6.10.1
	赤和瀬	R6.5.7	0.019 $\pm$ 0.002	0.45 $\pm$ 0.014	0.08 $\pm$ 0.003	3.4	1.8		R6.10.1
	天王	R6.5.7	0.022 $\pm$ 0.002	1.00 $\pm$ 0.019	0.08 $\pm$ 0.003	3.6	1.8		R6.10.1
	本村	R6.5.7	0.014 $\pm$ 0.002	0.85 $\pm$ 0.018	0.08 $\pm$ 0.003	2.5	1.3		R6.10.1

生物質の管理目標値： なし

単位 U-238:Bq/kg・生 Ra-226:Bq/kg・生 全β:Bq/g・生 ふっ素:mg/kg

第 3 四 半 期					第 4 四 半 期	令和6年度					過去5年間の測定範囲				
分 析 値						平 均 値					最大値/最小値				
U-238	Ra-226	全β	ふっ素			U-238	Ra-226	全β	ふっ素		U-238	Ra-226	全β	ふっ素	
			(乾)	(生)					(乾)	(生)				(乾)	(生)
0.020 ± 0.002	1.10 ± 0.020	0.07 ± 0.003	2.1	1.0	0.018	0.77	0.08	2.2	1.1	$\frac{0.028}{0.006}$	$\frac{2.60}{0.18}$	$\frac{0.09}{0.07}$	$\frac{3.7}{1.6}$	$\frac{2.1}{0.7}$	
0.006 ± 0.001	0.51 ± 0.016	0.09 ± 0.003	2.0	0.8	0.009	1.16	0.09	2.0	0.9	$\frac{0.024}{0.006}$	$\frac{2.00}{0.66}$	$\frac{0.12}{0.08}$	$\frac{3.3}{1.7}$	$\frac{1.8}{0.8}$	
0.023 ± 0.002	2.60 ± 0.029	0.07 ± 0.003	2.8	1.1	0.028	2.35	0.08	2.8	1.3	$\frac{0.025}{0.007}$	$\frac{0.66}{0.25}$	$\frac{0.15}{0.07}$	$\frac{3.7}{1.7}$	$\frac{2.0}{0.7}$	
0.010 ± 0.001	0.41 ± 0.015	0.07 ± 0.003	2.8	1.2	0.015	0.43	0.08	3.1	1.5	$\frac{0.029}{0.007}$	$\frac{0.56}{0.32}$	$\frac{0.11}{0.07}$	$\frac{4.5}{1.9}$	$\frac{2.5}{0.8}$	
0.016 ± 0.002	1.40 ± 0.023	0.08 ± 0.004	4.0	1.8	0.019	1.20	0.08	3.8	1.8	$\frac{0.024}{0.010}$	$\frac{2.70}{0.62}$	$\frac{0.10}{0.07}$	$\frac{4.7}{2.1}$	$\frac{2.4}{0.9}$	
0.010 ± 0.001	0.41 ± 0.015	0.08 ± 0.003	1.8	0.7	0.012	0.63	0.08	2.2	1.0	$\frac{0.018}{0.007}$	$\frac{1.25}{0.38}$	$\frac{0.09}{0.07}$	$\frac{3.0}{1.2}$	$\frac{1.5}{0.5}$	

分析目標レベル

U-238	Ra-226	全β
0.005	0.03	0.02

6. 施設の排気・排水

(1)-a 施設の排気 (全 α)

単位 全 α : $\times 10^{-9}$ Bq/cm³

施 設 名			月 平 均 値			月 平 均 値			月 平 均 値			月 平 均 値		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
濃縮工場	濃縮工学施設	OP-1	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3
		OP-2	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3
	ウラン濃縮原型プラント	主棟	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3
		付属棟	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3
		DOP-2	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3
		製 錬 転 換 施 設		< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3
	放射性廃棄物焼却施設		< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3

(1)-b 施設の排気 (U、Ra、ふっ素)

単位 U: $\times 10^{-9}$ Bq/cm³

採 取 地 点			第 1 四 半 期					第 2 四 半 期					第 3	
			分 析 値					分 析 値					分 析	
			U-238	U-234	U-235	Ra-226	ふっ素	U-238	U-234	U-235	Ra-226	ふっ素	U-238	U-234
濃縮工場	濃縮工学施設	OP-1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1
		OP-2	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1
	ウラン濃縮原型プラント	主棟	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1
		付属棟	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1
		DOP-2	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1
	製錬転換施設		< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1
	放射性廃棄物焼却施設		< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1

排気の管理目標値

全 α	U-238	Ra-226	ふっ素
7.4(3.7)	1.8	3.7	3.3

注)全 α ()内は濃縮工場に対する値

(2) 施設の排水

単位 全 α : $\times 10^{-3}$ Bq/cm³

採 取 地 点			第 1 四 半 期						第 2 四 半 期					
			分 析 値						分 析 値					
			全 α	U-238	U-234	U-235	Ra-226	ふっ素	全 α	U-238	U-234	U-235	Ra-226	ふっ素
濃縮工場	濃縮工学施設		< 1	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.03	< 1	期間中排水なし					
	ウラン濃縮原型プラント		期間中排水なし						期間中排水なし					
	製錬転換施設		期間中排水なし						期間中排水なし					

排水の管理目標値

全 α	U-238	Ra-226	ふっ素
22(3.7)	2.2	1.8	8~10

注)全 α ()内は濃縮工場に対する値

Ra-226 : $\times 10^{-9}$ Bq/cm³ ふっ素 : $\times 10^{-4}$ mg/m³

四半期			第4四半期				
値			分析値				
U-235	Ra-226	ふっ素	U-238	U-234	U-235	Ra-226	ふっ素
< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1
< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1
< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1
< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1
< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1
< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1
< 0.1	< 0.3	< 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.3	< 1

排気の法令値

U-238	U-234	U-235	Ra-226	ふっ素
20 ¹⁾	10 ¹⁾	20 ¹⁾	40	10000 ²⁾

注)U及びRa-226の法令値は、周辺監視区域の外側における値である。

1)最も厳しい化学形における値

2)大気汚染防止法における最も厳しい基準値(アルミニウム製錬用電解炉[天井から出るもの])

U : $\times 10^{-3}$ Bq/cm³ Ra-226 : $\times 10^{-3}$ Bq/cm³ ふっ素 : mg/L

第3四半期						第4四半期					
分析値						分析値					
全α	U-238	U-234	U-235	Ra-226	ふっ素	全α	U-238	U-234	U-235	Ra-226	ふっ素
< 1	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.03	1.3	期間中排水なし					
< 1	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.03	< 1	期間中排水なし					
< 1	< 0.3	0.58	< 0.3	< 0.03	< 1	期間中排水なし					

排水の法令値

U-238	U-234	U-235	Ra-226	ふっ素
20 ¹⁾	20 ¹⁾	20 ¹⁾	2	8 ²⁾

注)U及びRa-226の法令値は、周辺監視区域の外側における値である。

1)最も厳しい化学形における値

2)水質汚濁防止法による

7. 事業所放流水

① 3ヶ月間合成試料分析結果*

採取地点	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期		
	分 析 値			分 析 値			分 析 値		
	U-238	Ra-226	ふっ素	U-238	Ra-226	ふっ素	U-238	Ra-226	ふっ素
放流水槽出口	< 0.03	0.94	< 0.05	< 0.03	1.00	< 0.05	< 0.03	0.72	< 0.05

*3ヶ月間合成試料分析結果とは、一ヶ月毎のコンポジット試料の測定結果を用いて、各月の排水量を考慮し(加重)平均したもの。

② 毎月採水試料分析結果

採取地点	項目	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期		
		R6.4.17	R6.5.15	R6.6.5	R6.7.24	R6.8.1	R6.9.4	R6.10.22	R6.11.6	R6.12.4
放流水槽出口	U-238	< 0.03	< 0.03	0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
	Ra-226	0.94	1.10	0.92	0.88	1.00	0.95	0.99	< 0.30	0.76
	ふっ素	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05

放流水槽出口の管理目標値 : なし

単位 U-238: $\times 10^{-3}\text{Bq/cm}^3$ Ra-226: $\times 10^{-5}\text{Bq/cm}^3$ ふっ素: mg/L

第4四半期			令和6年度			過去5年間の測定範囲		
分析値			平均値			最大値/最小値		
U-238	Ra-226	ふっ素	U-238	Ra-226	ふっ素	U-238	Ra-226	ふっ素
< 0.03	0.54	< 0.05	< 0.03	0.80	< 0.05	0.03 — < 0.03	1.20 — 0.53	— — < 0.05

単位 U-238: $\times 10^{-3}\text{Bq/cm}^3$ Ra-226: $\times 10^{-5}\text{Bq/cm}^3$ ふっ素: mg/L

第4四半期			令和6年度	過去5年間の測定範囲
R7.1.15	R7.2.12	R7.3.12	平均値	最大値/最小値
< 0.03	< 0.03	< 0.03	<0.03	0.05/ <0.03
0.53	0.58	0.41	<0.78	1.60/ <0.30
< 0.05	< 0.05	< 0.05	<0.05	0.06/ <0.05

参考: 河川水の管理目標値

U-238	Ra-226	ふっ素
1.1	3.7	0.5

2.1.2 プルトニウムに係る監視測定

(1) 測定計画

センターでは平成 6 年 8 月 22 日から回収ウラン転換実用化試験を開始した。これに伴い、プルトニウムについて、センター周辺及びセンターから離れた対照地域（対照地域は平成 11 年度で監視測定終了）の状況を把握するため測定を実施してきた。回収ウラン転換実用化試験は平成 11 年 7 月を以て終了したが、本監視測定はその後とも実施してきた。

監視測定は、センター周辺の大気浮遊じん、陸水、土壌に加え、センター主要施設の排気とセンター排水を分析対象としている。なお、分析は（一財）九州環境管理協会へ委託している。令和 6 年度の測定計画に係る測定対象、項目、地点を表 2-3 に、試料の測定方法を表 2-4 に示す。また、試料採取地点を図 2-2 に示す。

表 2-3 測定対象・項目・地点（人形峠周辺）

測定対象	測定項目	測定 地点数	測定 回数	年間 検体数	測定月	測定地 点
大気浮遊じん	プルトニウム	1	1	1	6	センター内
河川水		1	1	1	6	天王
飲料水		1	1	1	6	天王
河底土		1	1	1	6	天王
未耕土		1	1	1	6	センター内
排気		2施設 (4排気筒)	4	16	7, 10 1, 4	製錬転換施設 ウラン濃縮原型プラント (主棟・付属棟・DOP-2)
排水		1	4	4	7, 10 1, 4	放流水槽
計		8 (10)	—	25	—	—

表 2-4 測定方法

測定対象	測定項目	試料採取方法	測定方法	測定器
大気浮遊じん	Pu-238 Pu- (239+240)	文部科学省放射能測定シリーズ 「環境試料採取法」 (S58) による	文部科学省放射能測定シリーズ 「プルトニウム分析法」 硝酸加熱抽出、陰イオン交換法、 電着+α線スペクトロメトリ	測定器 ・ CANBERRA 製 α線スペクトロメータ ・ ORTEC 製 α線スペクトロメータ
水試料				
土試料				
施設排気		排気口から排気をろ紙へ採取		
排水		排水口から採取		

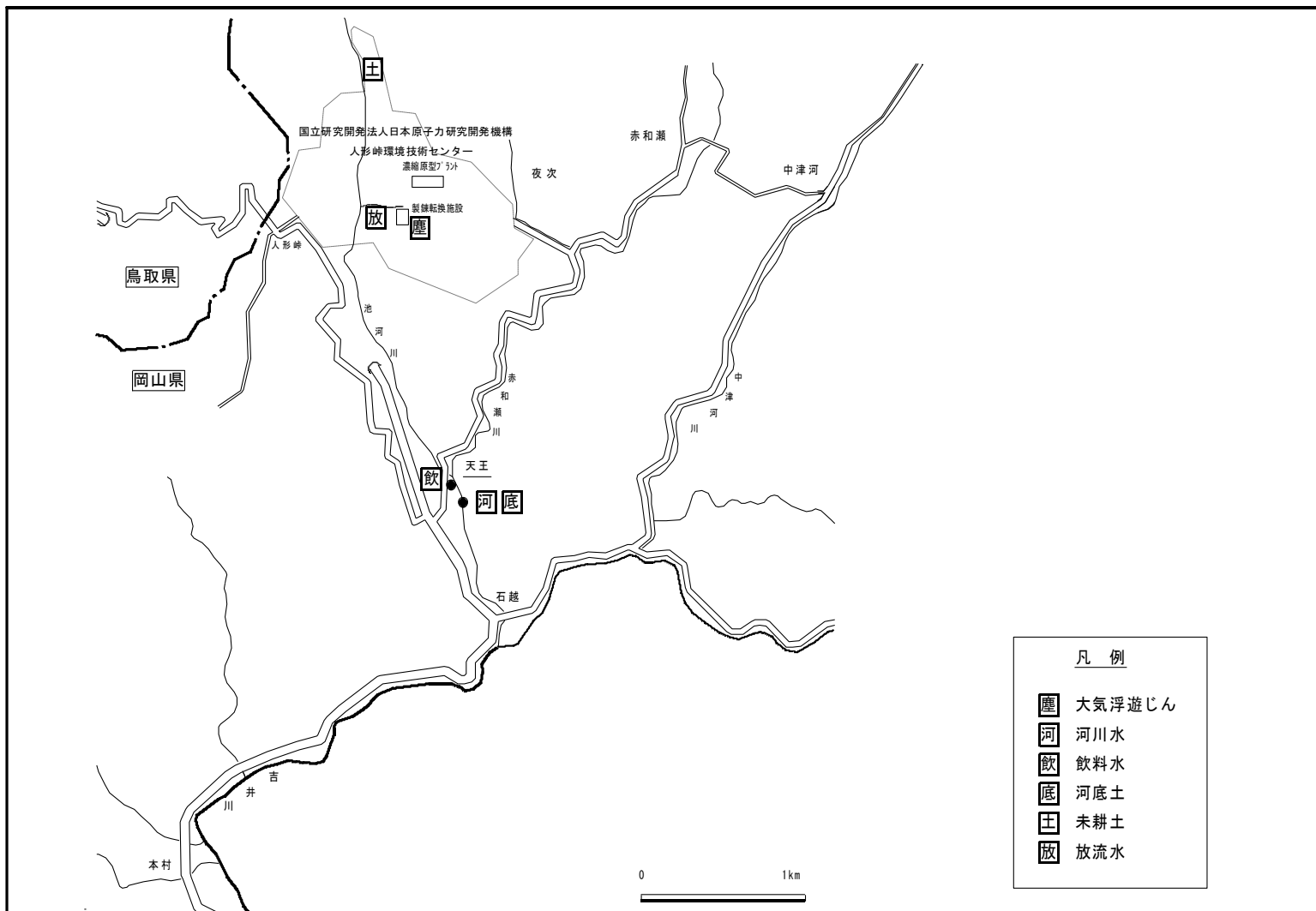


図 2-2 プルトニウムに係る監視測定地点図

(2) 測定結果

測定は全て計画のとおり実施した。測定結果は、次のとおりである。

- ①回収ウラン取扱施設である製錬転換施設及びウラン濃縮原型プラントからの排気、センターの排水（放流水）については検出下限値未満であった。
- ②大気浮遊じん、河川水、飲料水については検出下限値未満であった。
- ③河底土及び未耕土から、従来とほぼ同レベルのプルトニウムが検出された。これらのプルトニウムは、国内で検出されるレベルであった。
- ④ ^{238}Pu が検出された未耕土の $^{238}\text{Pu}/^{239+240}\text{Pu}$ 放射能比は 2.9% であった。

放射エネルギーから見た核爆発実験のプルトニウムは $^{239+240}\text{Pu}$ が ^{238}Pu より多く存在し、原子炉級のプルトニウムはこの逆である（表 2-5 に核兵器級と原子炉級のプルトニウム同位体割合の一例を示す。）。

核爆発実験等に由来するフォールアウトプルトニウムの $^{238}\text{Pu}/^{239+240}\text{Pu}$ 放射能比は 1～7% 程度で、おおむね 4% 前後であることが多くの研究から確認されている。

以上から、本監視測定において検出されたプルトニウムは、過去に大気圏内で行われた核爆発実験によるものであり、事業活動によるものではないと言える。

表 2-5 核兵器級と原子炉級のプルトニウム同位体割合の一例

同 位 体	放 射 能 %	
	核兵器級* ¹	原子炉級* ² （軽水炉）
^{238}Pu	1 4	7 9
$^{239+240}\text{Pu}$	8 6	2 1

プルトニウムの安全性評価 松岡 理 著（日刊工業新聞社）引用（平成 5 年 6 月）

（文献の表 2.5 核兵器級と原子炉級プルトニウムの同位体重量比と放射能存在比を基に ^{238}Pu と $^{239+240}\text{Pu}$ にのみ注目して計算した。）

*1 核爆発実験に起因するプルトニウムに相当

*2 回収ウランのプルトニウムに相当

○参考として、「第 54 回環境放射能調査研究 成果論文抄録集（平成 23 年度）平成 25 年 3 月文部科学省」より、平成 22 年度に採取された土壌中のプルトニウム濃度は、平均値及び範囲ともに平成 12 年度から平成 21 年度までの結果と同程度の値であった。また、従来から見られていたように、長崎に投下されたプルトニウム型原子爆弾の影響を含むと推定された熊本県の値を除いたプルトニウム同位体の放射能比（ $^{238}\text{Pu}/^{239+240}\text{Pu}$ ）は約 2.1% であり、UNSCEAR1982 報告書による北半球におけるグローバルフォールアウトの値(2.6%) を ^{238}Pu について減衰補正した値 (2.1%) と同程度であることが確認されている。

(3) 詳細データ

プルトニウムに係る環境監視測定の詳細データを以下に示す。なお、データの表記の方法は次のとおりである。

- 1) 測定結果に誤差が表記されている場合、その値は計数誤差 (1σ) である。
- 2) 「ND」は、測定値が計数誤差の3倍 (3σ) 以下であったこと、すなわち不検出を示す。NDの下の () 内の数字は、実際に測定された数値を示す。
- 3) 「分析目標レベル」とは、放射能測定において計数値が計数誤差の3倍 (3σ) と等しくなるようなおよそのレベルを示し、通常の測定において検出可能なレベルである。

なお、分析目標レベル未満の値で有意に検出された場合は、そのまま有意値として記載している。

- 4) 「平均値」とは、当年度内の測定値を平均したものであるが、データの中にNDがあった場合、ND＝分析目標レベルの値として計算し、計算結果の左に不等号「<」を付記した。

令和6年度 プルトニウムに係る監視測定結果

人形峠周辺環境試料

1.大気浮遊じん

単位: $\times 10^{-9} \text{Bq}/\text{cm}^3$

採 取 地 点	第 1 四 半 期			第2 第4 四半期	第3 第4 四半期	第4 四半期	令和6年度測定値		過去5年間の測定範囲 最大値/最小値	
	採 取 日	分 析 値	備 考				239+240 _{Pu}	備 考	239+240 _{Pu}	備 考
		239+240 _{Pu}								
センター内	R6.6.17 ～ R6.6.28	ND (0.000003 ±0.000003)	R6.6.17～21 R6.6.24～28				< 0.0002		< 0.0002	

分析目標レベル: 0.0002

2.河川水

単位: $\times 10^{-6} \text{Bq}/\text{cm}^3$

採 取 地 点	第 1 四 半 期			第2 四 半 期	第3 四 半 期	第4 四 半 期	令和6年度測定値		過去5年間の測定範囲 最大値/最小値	
	採 取 日	分 析 値	備 考							
		$^{239+240}\text{Pu}$						$^{239+240}\text{Pu}$	備 考	$^{239+240}\text{Pu}$
天王地区	R6.6.5	ND (0.0012±0.0009)					< 0.02		< 0.02	

分析目標レベル: 0.02

3.飲料水

単位: $\times 10^{-6} \text{Bq}/\text{cm}^3$

採 取 地 点	第 1 四 半 期			第2 四 半 期	第3 四 半 期	第4 四 半 期	令和6年度測定値		過去5年間の測定範囲 最大値/最小値	
	採 取 日	分 析 値	備 考				239+240Pu	備 考	239+240Pu	備 考
		239+240Pu								
天王地区	R6.6.20	ND (0.0025±0.0012)					< 0.02		< 0.02	

分析目標レベル: 0.02

4.河底土

単位: $\times 10^{-3} \text{Bq}/\text{g乾}$

採 取 地 点	第 1 四 半 期			第2 四 半 期	第3 四 半 期	第4 四 半 期	令和6年度測定値		過去5年間の測定範囲 最大値/最小値	
	採 取 日	分 析 値	備 考				239+240 Pu	備 考	239+240 Pu	備 考
		239+240 Pu								
天王地区	R6.6.5	ND (0.004±0.002)					< 0.04		0.021 － 0.011	

分析目標レベル: 0.04

5.未耕土

単位: $\times 10^{-3} \text{Bq}/\text{g乾}$

採 取 地 点	第 1 四 半 期			第2 第3 第4 四 半 期	第3 四 半 期	第4 四 半 期	令和6年度測定値		過去5年間の測定範囲 最大値/最小値	
	採 取 日	分 析 値	備 考				239+240Pu	備 考	239+240Pu	備 考
		239+240Pu								
センター内	R6.6.7	1.3±0.064	²³⁸ Pu 0.038±0.007				1.3	²³⁸ Pu 0.038	1.5 — 0.94	²³⁸ Pu 0.046 0.024

分析目標レベル: 0.04

注1) 計数値がその誤差の3倍を超えるものについては有効数字2桁で示し、それ以下のものについては「ND」

で示した。

注2) プルトニウムの測定はプルトニウム $^{239+240}$ に着目するが、他の同位体(α 核種)が検出された場合は備考に記載している。

6. 排気

採 取 地 点	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期		
	採取期間	分 析 値	備 考	採取期間	分 析 値	備 考	採取期間	分 析 値	備 考
		$^{239+240}\text{Pu}$			$^{239+240}\text{Pu}$			$^{239+240}\text{Pu}$	
製錬転換施設	R6. 3. 28 ～ R6. 6. 27	< 0.001		R6. 6. 27 ～ R6. 10. 3	< 0.001		R6. 10. 3 ～ R6. 12. 30	< 0.001	
ウラン濃縮 原型プラント (主 棟)	R6. 3. 28 ～ R6. 6. 27	< 0.001		R6. 6. 27 ～ R6. 10. 2	< 0.001		R6. 10. 2 ～ R6. 12. 30	< 0.001	
ウラン濃縮 原型プラント (付 属 棟)	R6. 3. 28 ～ R6. 6. 27	< 0.001		R6. 6. 27 ～ R6. 10. 2	< 0.001		R6. 10. 2 ～ R6. 12. 30	< 0.001	
ウラン濃縮 原型プラント (DOP-2)	R6. 3. 28 ～ R6. 6. 27	< 0.001		R6. 6. 27 ～ R6. 10. 2	< 0.001		R6. 10. 2 ～ R6. 12. 30	< 0.001	

7. 排水

採 取 地 点	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期		
	採取期間	分 析 値	備 考	採取期間	分 析 値	備 考	採取期間	分 析 値	備 考
		$^{239+240}\text{Pu}$			$^{239+240}\text{Pu}$			$^{239+240}\text{Pu}$	
放 流 水 槽	R6. 4. 1 ～ R6. 6. 30	< 0.001		R6. 7. 1 ～ R6. 9. 30	< 0.001		R6. 10. 1 ～ R6. 12. 31	< 0.001	

第 4 四 半 期			単位: $\times 10^{-9}\text{Bq}/\text{cm}^3$	
採取期間	分 析 値	備 考	令和 6 年度平均値	過去 5 年間の測定範囲
	$^{239+240}\text{Pu}$		$^{239+240}\text{Pu}$	最大値/最小値
R6. 12. 30 ～ R7. 4. 3	< 0.001		< 0.001	< 0.001
R6. 12. 30 ～ R7. 4. 3	< 0.001		< 0.001	< 0.001
R6. 12. 30 ～ R7. 4. 3	< 0.001		< 0.001	< 0.001
R6. 12. 30 ～ R7. 4. 3	< 0.001		< 0.001	< 0.001

分析目標レベル:0.001

第 4 四 半 期			単位: $\times 10^{-3}\text{Bq}/\text{cm}^3$	
採取期間	分 析 値	備 考	令和 6 年度平均値	過去 5 年間の測定範囲
	$^{239+240}\text{Pu}$		$^{239+240}\text{Pu}$	最大値/最小値
R7. 1. 1 ～ R7. 3. 31	< 0.001		< 0.001	< 0.001

分析目標レベル:0.001

2.2 中津河捨石たい積場等に係る環境放射線等監視測定

(1) 測定計画

岡山県側における捨石たい積場周辺の環境監視は、長者及び中津河捨石たい積場を主体として場内及びその周辺地域において実施している。

監視測定は、空間 γ 線線量率の測定をはじめ、大気浮遊じん、陸水、土壌、生物質のウラン濃度等及び大気中ラドン濃度の測定を行っている。

令和6年度の測定計画に係る測定対象、項目、地点を表2-6に、試料の測定方法を表2-7に示す。また、試料採取地点を図2-3に示す。

表 2-6 測定対象・項目・地点

測定対象		測定項目	測定 地点数	測定 回数	年間 検体数	測定月	測定地点 <u>アンダーライン</u> はたい積場内
空間線量		γ 線線量率 (γ 線積算線量)	4	4	16	6, 9 12, 3	<u>長者たい積場</u> , 中津河, <u>中津河たい積場北側</u> , <u>中津河たい積場内</u>
大気浮遊じん		U-238 Ra-226 全 α	1	2	2	4, 10	中津河
陸 水	抗内水	U-238 Ra-226 Rn-222	1	4	4	4, 7 10, 1	<u>中津河たい積場内</u>
	河川水		4	4	16	4, 7 10, 1	長者上流, 中津河上流, 中津河たい積場下流, 中津河南たい積場下流
	飲料水		3	4	12	4, 7 10, 1	中津河(民家3, 民家5, 民家6)
土 壌	河底土	U-238	4	1	4	10	長者上流, 中津河上流, 中津河たい積場下流, 中津河南たい積場下流
	水田土		1	1	1	10	中津河たい積場北側
	畑土		1	1	1	10	中津河たい積場西側
生 物 質	精米	Ra-226	1	1	1	11	中津河たい積場北側
	野菜		一時休止※				中津河たい積場西側
大気		Rn-222 (積算値)	3	4	12	6, 9 12, 3	<u>中津河たい積場北側</u> , <u>中津河堆積場中央</u> , 中津河
計			24	—	70	—	—

※野菜については、試料の採取が困難となったため、令和3年度から休止。

表 2-7 測定方法

測定対象	測定項目	試料採取方法	測定方法	測定器
河川水 飲料水 抗内水	Rn-222	文部科学省放射能測定シリーズ 「環境試料採取法」 (S58) による	トリウム抽出-積分計数法	日立製作所製液体 シンチレーションカウンタ
大気ラドン	Rn-222	パッシブ法静電気捕集型 ラドンモニターによる積分測定	モニター内のRn-222起源の 娘核種の固体飛跡検出法 による α 線計数	日立製作所製積分型 ラドンモニター

注) 表中の測定項目以外の測定方法及び測定装置は、表 2-2(1)と同様である。

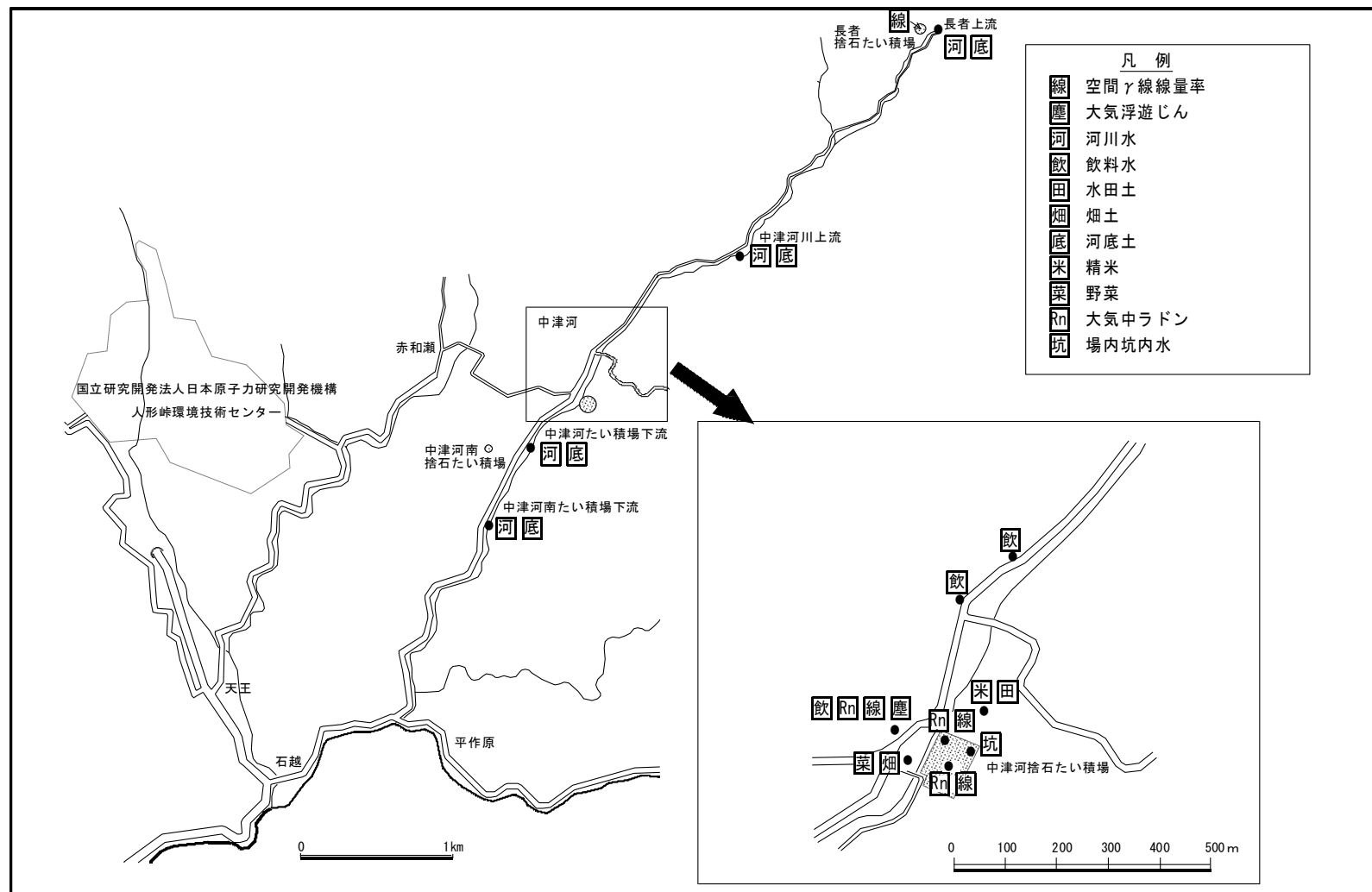


図 2-3 中津河捨石たい積場等に係る環境放射線等監視測定地点

(2) 測定結果

測定結果については、管理目標値が設定されている空間 γ 線線量率及び大気浮遊じん、河川水及び河底土中の U-238、Ra-226 濃度はいずれも管理目標値以下であった。

管理目標値非設定項目である全 α （大気浮遊じん）、U-238、Ra-226（飲料水、坑内水）、Rn-222（河川水、飲料水、坑内水、大気）については、従来とはほぼ同レベルであり異常値はなかった。なお、生物質（野菜（白菜））については、生産者不在のため測定を休止している。生物質（精米）についても、令和 6 年度は生産者不在により採取することができず測定することができなかった。

(3) 詳細データ

中津河たい積場等周辺環境において監視測定した詳細データを以下に示す。なお、データの表記の方法は次のとおりである。

- 1) 測定結果に誤差が表記されている場合、その値は計数誤差（ 1σ ）である。
なお、ラドンの誤差は、校正定数の相対標準偏差（ σ ）と計数の相対標準偏差（ σ_c ）より相対誤差が $\sqrt{\sigma^2 + \sigma_c^2}$ となるよう与えている。
- 2) 「ND」は、測定値が計数誤差の 3 倍（ 3σ ）以下であったこと、すなわち不検出を示す。ND の下の（ ）内の数字は、実際に測定された数値を示す。
- 3) 「分析目標レベル」とは、放射能測定において計数値が計数誤差の 3 倍（ 3σ ）と等しくなるようなおおそのレベルを示し、通常の測定において検出可能なレベルである。
なお、分析目標レベル未満の値で有意に検出された場合は、そのまま有意値として記載している。
- 4) 「平均値」とは、当年度内の測定値を平均したものであるが、データの中に ND があつた場合、ND＝分析目標レベルの値として計算し、計算結果の左に不等号「<」を付記した。

令和6年度 中津河捨石たい積場等に係る環境放射線等監視測定結果

1. 空間γ線線量率（RPLD）

測 定 地 点	第1四半期		第2四半期		第3四半期	
	測定期間	測定値	測定期間	測定値	測定期間	測定値
長者たい積場内	R6.3.7 ～ R6.6.12	0.056	R6.6.12 ～ R6.9.11	0.063	R6.9.11 ～ R6.12.9	0.062
中津河たい積場（北側）	R6.3.7 ～ R6.6.12	0.072	R6.6.12 ～ R6.9.10	0.078	R6.9.10 ～ R6.12.9	0.074
中津河たい積場内（中	R6.3.7 ～ R6.6.12	0.053	R6.6.12 ～ R6.9.10	0.057	R6.9.10 ～ R6.12.9	0.054
中津河 *	R6.3.7 ～ R6.6.12	0.074	R6.6.12 ～ R6.9.9	0.078	R6.9.9 ～ R6.12.9	0.075

管理目標値^{注1)}：0.087 $\mu\text{Gy/h}$

平常の変動範囲^{注2)}（平成26年度～令和5年度まで）

測 定 地 点	第1四半期		第2四半期		第3四半期	
	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値
長者たい積場内	0.071	0.054	0.071	0.063	0.079	0.062
中津河たい積場（北側）	0.081	0.065	0.084	0.073	0.082	0.074
中津河たい積場（中央）	0.065	0.054	0.063	0.056	0.066	0.055
中津河	0.086	0.072	0.085	0.077	0.086	0.077

注1）管理目標値は、事業活動に起因する放射線（能）等に適用される。

測定結果は事業活動に起因しない環境中の自然放射線（能）等も含んだものである。（以下同様。）

注2）空間γ線線量率の測定結果の評価については、平成25年度まで用いていた「バックグラウンド値（昭和54年から昭和63年までの測定結果）」をやめ、平成26年度からは直近10年間の測定結果で示す「平常の変動範囲」を毎年度設定し、これを参考に行うこととした。（平成25年度第2回岡山県環境放射線等測定委員会決定）

注3）過去5年間は、令和元年度～令和5年度まで、以下同様。

* 「人形峠周辺の環境放射線等監視測定結果」のデータ（中津河）を重複記載

2. 大気浮遊じん（ダスト）

採 取 地 点	第 1 四 半 期					第 2 四 半 期	採取日
	採取日	分 析 値					
		U-238	Ra-226	全 α			
中津河	R6.4.5	ND (0.0004 ± 0.0004)	ND (0.009 ± 0.055)	ND (-0.096 ± 0.09)		R6.10.21	

大気浮遊じんの管理目標値

U-238	Ra-226	全 α
1.4	7.4	なし

*誤差表記は、計数誤差(1 σ)である。NDは、測定値が計数誤差の3倍(3 σ)以下であったことを示す。

単位： $\mu\text{Gy}/\text{h}$

第4四半期		令和6年度	過去5年間の測定範囲(注3)
測定期間	測定値	平均値	最大値/最小値
R6.12.9 ～ R7.3.11	0.042	0.056	0.079～0.044
R6.12.9 ～ R7.3.10	0.048	0.068	0.082～0.057
R6.12.9 ～ R7.3.10	0.043	0.052	0.066～0.047
R6.12.9 ～ R7.3.10	0.052	0.070	0.086～0.058

単位： $\mu\text{Gy}/\text{h}$

第4四半期	
最大値	最小値
0.061	0.044
0.077	0.049
0.063	0.045
0.080	0.055

単位 U-238: $\times 10^{-9} \text{Bq}/\text{cm}^3$ Ra-226: $\times 10^{-10} \text{Bq}/\text{cm}^3$ 全 α : $\times 10^{-9} \text{Bq}/\text{cm}^3$

第 3 四 半 期			第 4 四 半 期	令和 6 年度			過去 5 年間の測定範囲		
分 析 値				平 均 値			最大値/最小値		
U-238	Ra-226	全 α		U-238	Ra-226	全 α	U-238	Ra-226	全 α
ND (-0.0001 $\pm$ 0.0001)	ND (-0.020 $\pm$ 0.055)	ND (0.009 $\pm$ 0.097)		< 0.005	< 0.50	< 0.50	$\frac{—}{< 0.005}$	$\frac{—}{< 0.50}$	$\frac{—}{< 0.50}$

分析目標レベル

U-238	Ra-226	全 α
0.005	0.50	0.50

3. 陸水(坑内水・河川水・飲料水)

試料名	採取地点	第 1 四 半 期				第 2 四 半 期				採取日
		採取日	分 析 値			採取日	分 析 値			
			U-238	Ra-226	Rn-222		U-238	Ra-226	Rn-222	
坑内水	中津河たい積場	R6.4.17	0.0047 ± 0.0007	0.65 ± 0.08	60 ± 0.13	R6.7.5	0.0049 ± 0.0007	0.62 ± 0.08	57 ± 0.26	R6.10.17
河川水	長者上流	R6.4.17	ND (0.0004 ± 0.0002)	ND (0.09 ± 0.08)	0.43 ± 0.02	R6.7.5	ND (0.0004 ± 0.0002)	ND (0.07 ± 0.08)	0.55 ± 0.02	R6.10.2
	中津河川上流	R6.4.17	ND (0.0002 ± 0.0001)	ND (0.11 ± 0.07)	0.79 ± 0.05	R6.7.5	ND (0.0004 ± 0.0002)	ND (0.01 ± 0.08)	0.51 ± 0.03	R6.10.2
	中津河たい積場下流	R6.4.17	ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.05 ± 0.07)	1.9 ± 0.03	R6.7.5	ND (0.0010 ± 0.0003)	ND (0.07 ± 0.08)	1.9 ± 0.05	R6.10.17
	中津河南たい積場下流	R6.4.17	ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.01 ± 0.07)	0.25 ± 0.03	R6.7.5	ND (0.0008 ± 0.0003)	ND (0.09 ± 0.08)	0.40 ± 0.03	R6.10.17
飲料水	* 中津河(民家3)	R6.4.2	ND (0.0005 ± 0.0005)	ND (0.05 ± 0.04)	0.18 ± 0.04	R6.7.17	ND (0.0002 ± 0.0005)	ND (0.04 ± 0.04)	0.1 ± 0.02	R6.10.21
	中津河(民家5)	R6.4.2	ND (0.0005 ± 0.0005)	ND (0.05 ± 0.04)	0.34 ± 0.01	R6.7.17	ND (0.0009 ± 0.0007)	ND (0.13 ± 0.05)	0.2 ± 0.02	R6.10.21
	中津河(民家6)	R6.4.2	ND (-0.0001 ± 0.0001)	ND (0.12 ± 0.05)	0.29 ± 0.02	R6.7.17	ND (0.0010 ± 0.0008)	ND (0.10 ± 0.05)	0.14 ± 0.02	R6.10.21

* :「人形峠周辺の環境放射線等監視測定結果」のデータ(中津河飲料水)を重複記載。

注1) 飲料水は町営水道であり、水源は河川水。

河川水の管理目標値		
U-238	Ra-226	Rn-222
1.1	3.7	なし

坑内水・飲料水の管理目標値: なし

単位 U-238: $\times 10^{-3}$ Bq/cm³ Ra-226: $\times 10^{-5}$ Bq/cm³ Rn-222: Bq/L

第 3 四 半 期			第 4 四 半 期				令和6年度			過去 5 年間の測定範囲		
分 析 値			採取日	分 析 値			平 均 値			最大値/最小値		
U-238	Ra-226	Rn-222		U-238	Ra-226	Rn-222	U-238	Ra-226	Rn-222	U-238	Ra-226	Rn-222
0.0052 ± 0.0008	0.49 ± 0.08	58 ± 0.15	R7.1.9	0.0055 ± 0.0008	0.59 ± 0.08	54 ± 0.09	0.0051	0.59	57	0.008 — 0.004	1.00 — 0.48	70 — 46
0.0009 ± 0.0003	ND (0.05 ± 0.08)	0.94 ± 0.04	R7.1.9	ND (0.0004 ± 0.0002)	ND (0.00 ± 0.07)	1.0 ± 0.01	< 0.004	< 0.50	0.73	— — < 0.005	— — < 0.50	1.7 — 0.37
ND (0.0003 ± 0.0002)	ND (0.03 ± 0.08)	0.99 ± 0.02	R7.1.9	ND (0.0000 ± 0.0001)	ND (0.05 ± 0.07)	1.20 ± 0.02	< 0.005	< 0.50	0.87	— — < 0.005	0.24 — < 0.50	1.10 — 0.31
ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.01 ± 0.08)	2.2 ± 0.03	R7.1.9	ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.01 ± 0.07)	2.9 ± 0.04	< 0.004	< 0.50	2.2	— — < 0.005	0.28 — < 0.50	2.7 — 0.84
ND (0.0008 ± 0.0003)	ND (0.02 ± 0.07)	0.30 ± 0.02	R7.1.9	ND (0.0006 ± 0.0002)	ND (0.05 ± 0.07)	0.41 ± 0.02	< 0.004	< 0.50	0.34	0.001 — < 0.005	— — < 0.50	0.51 — 0.17
ND (-0.0001 ± 0.0001)	ND (0.07 ± 0.05)	0.15 ± 0.03	R7.1.20	ND (0.0010 ± 0.0007)	ND (0.06 ± 0.05)	0.20 ± 0.05	< 0.005	< 0.50	0.16	— — < 0.005	— — < 0.50	0.36 — 0.10
ND (0.0010 ± 0.0007)	ND (0.14 ± 0.05)	0.23 ± 0.03	R7.1.20	ND (0.0004 ± 0.0005)	ND (0.04 ± 0.04)	0.19 ± 0.04	< 0.005	< 0.50	0.24	— — < 0.005	— — < 0.50	0.40 — 0.10
ND (-0.0001 ± 0.0001)	ND (0.09 ± 0.05)	ND (0.02 ± 0.03)	R7.1.20	ND (0.0010 ± 0.0007)	ND (-0.02 ± 0.04)	0.17 ± 0.01	< 0.005	< 0.50	< 0.20	— — < 0.005	— — < 0.50	0.36 — 0.12

分析目標レベル

U-238	Ra-226	Rn-222
0.005	0.50	0.20

4. 土壌(河底土・水田土・畑土)

試料名	採取地点	第1四半期	第2四半期	第 3 四 半 期		
				採取日	分 析 値	
					U-238	Ra-226
河 底 土	長者上流			R6.10.2	0.012 ± 0.001	0.015 ± 0.001
	中津河川上流			R6.10.2	0.013 ± 0.001	0.016 ± 0.001
	中津河たい積場下流			R6.10.17	0.013 ± 0.001	0.018 ± 0.001
	中津河南たい積場下流			R6.10.17	0.013 ± 0.001	0.014 ± 0.001
水田土	中津河たい積場(北側)			R6.10.3	0.025 ± 0.002	0.024 ± 0.001
畑 土	中津河たい積場(西側)			R6.10.3	0.040 ± 0.003	0.033 ± 0.002

河底土の管理目標値

U-238	Ra-226
1.8	1.8

水田土・畑土の管理目標値

U-238	Ra-226
1.8	0.74

5. 生物質(精米・野菜)

試料名	採取地点	第1四半期	第2四半期	第 3 四 半 期		
				採取日	分 析 値	
					U-238	Ra-226
精 米	中津河たい積場(北側)			採取できず※2		
野 菜 (白菜)	中津河たい積場(西側)			測定休止※1		

※1 中津河たい積場(西側)の野菜(白菜)は、令和2年度をもって生産者が不在のため測定を休止した。

※2 中津河たい積場(北側)の精米は、生産者が不在のため採取できなかった。

生物質の管理目標値 : なし

単位 Bq/g・乾

第4四半期	令和6年度		過去5年間の測定範囲	
	測定値		最大値/最小値	
	U-238	Ra-226	U-238	Ra-226
			<u>0.012</u>	<u>0.016</u>
	0.012	0.015	0.009	0.012
			<u>0.013</u>	<u>0.020</u>
	0.013	0.016	0.009	0.012
			<u>0.021</u>	<u>0.021</u>
	0.013	0.018	0.011	0.015
			<u>0.021</u>	<u>0.021</u>
	0.013	0.014	0.012	0.010
			<u>0.023</u>	<u>0.026</u>
	0.025	0.024	0.021	0.020
			<u>0.037</u>	<u>0.032</u>
	0.040	0.033	0.025	0.024

分析目標レベル

U-238	Ra-226
0.001	0.005

単位 Bq/kg・生

第4四半期	令和6年度		過去5年間の測定範囲	
	測定値		最大値/最小値	
	U-238	Ra-226	U-238	Ra-226
	試料なし		$\frac{-}{< 0.005}$	$\frac{-}{< 0.03}$
	試料なし		$\frac{-}{< 0.005}$	$\frac{0.036}{0.036}$

分析目標レベル

U-238	Ra-226
0.005	0.03

6. 大気中のラドン

採 取 地 点	第 1 四 半 期		第 2 四 半 期		第 3 四 半 期	
	測 定 期 間	測 定 値	測 定 期 間	測 定 値	測 定 期 間	測 定 値
中津河たい積場(北側)	R6.4.4 ～ R6.6.18	27.7 ± 1.8	R6.6.18 ～ R6.9.18	64.3 ± 4.2	R6.9.18 ～ R6.12.11	47.1 ± 3.1
中津河たい積場内(中央)	R6.4.4 ～ R6.6.18	14.0 ± 0.9	R6.6.18 ～ R6.9.18	20.2 ± 1.3	R6.9.18 ～ R6.12.11	15.3 ± 1.0
中津河	R6.4.4 ～ R6.6.18	17.8 ± 1.2	R6.6.18 ～ R6.9.18	16.9 ± 1.1	R6.9.18 ～ R6.12.11	26.1 ± 1.7

大気中ラドンの管理目標値：なし

単位 $\times 10^{-6} \text{ Bq/cm}^3$

第 4 四 半 期		令和6年度	過去5年間の測定範囲
測 定 期 間	測 定 値	平 均 値	最大値/最小値
R6.12.11 ～ R7.3.18	26.0 $\pm$ 1.7	41.3	60.6 — 16.8
R6.12.11 ～ R7.3.18	23.7 $\pm$ 1.5	18.3	25.5 — 8.9
R6.12.11 ～ R7.3.18	19.2 $\pm$ 1.3	20.0	25.3 — 12.6

付録 協定における管理目標値

項 目	管理目標値		
排 水	管理区域における数値		
	全 α 又は β 線	22 (3.7) $\times 10^{-3}$	Bq/cm ³
	ウラン	2.2×10^{-3}	Bq/cm ³
	ラジウム	1.8×10^{-3}	Bq/cm ³
	ふっ素	8～10	mg/L
排 気	管理区域における数値		
	全 α 線	7.4 (3.7) $\times 10^{-9}$	Bq/cm ³
	ウラン	1.8×10^{-9}	Bq/cm ³
	ラジウム	3.7×10^{-9}	Bq/cm ³
	ふっ素	3.3×10^{-4}	mg/m ³
河川水	敷地境界における数値		
	ウラン	1.1×10^{-3}	Bq/cm ³
	ラジウム	3.7×10^{-5}	Bq/cm ³
	ふっ素	0.5	mg/L
大気ダスト	敷地境界における数値		
	ウラン	1.4×10^{-9}	Bq/cm ³
	ラジウム	7.4×10^{-10}	Bq/cm ³
	ふっ素	3.3×10^{-4}	mg/m ³
土 壌	河底土		
	ウラン	1.8	Bq/g
	ラジウム	1.8	Bq/g
	畑土, 水田土		
	ウラン	1.8	Bq/g
	ラジウム	0.74	Bq/g
空間線量率	敷地境界における空間線量率		
	γ 線	0.087	μ Gy/h

注) () 内は, ウラン濃縮工場に係る値